



令和4年度 新自治会長紹介

<p>初生町南 猿田 金昭</p> 	<p>わたくしどもの住みます初生町南は数年にわたり年間40軒前後の世帯が増えております。前袴田会長になり、今後も町内の活動をより活発化させ住みよい町づくりに貢献できればと思います。また、まだまだ収まらないコロナ禍の中、集会・事業活動等にも注意を払い運営を行って行きたいと思っております。</p>	<p>初生町中 内山 安俊</p> 	<p>和田前会長よりバトンを引き継ぎました内山です。会務としての住みよい地域作りの日常活動は、基盤が整えられており例年同様着実に実施いたして参ります。初生町中自治会は、明るく穏やかな地域だと評されております。今後においてもこの地域性を継承目標とし活動を行って参ります。</p>
<p>初生町北第三 大石 英典</p> 	<p>私は天竜市で生まれ、東京、市内幸町を経て、初生町には三十六年前に越してきました。この地区は災害も少なく、生活環境にも恵まれて大変住みやすい町です。惜しむらくは住民同士の『笑顔の挨拶』が少ないことです。誰もが笑顔で挨拶を交し合える町づくりを進めていけたら幸いです。</p>	<p>三方原聖隷 川越 正一</p> 	<p>皆さん、こんにちは。私は長男が小学校に入学する年に豊橋から引っ越してきました。これまで地域自治会の皆さんには大変なお世話をいただきました。今年から少し時間ができましたので、お手伝いをさせていただければ幸いです。よろしくお願いたします。</p>
<p>三方原清水 小野 茂</p> 	<p>本年度より清水自治会の会長を務めさせていただきます「小野 茂」でございます。前会長2年間お疲れ様でした。 若輩者でまだまだ未熟な点が多々あるかと思いますが、精一杯務めさせていただきます。 今までと変わらぬご理解とご協力をいただけるよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。</p>	<p>根洗町 木下 清史</p> 	<p>三方原地域は、多種の企業の進出も多く、人々の交流も盛んで活気に満ちています。しかしデジタル化の広がりや生活の変化も多く、遅れを取る人達もいます。ボランティアの人達のサポートも受けながら、諸問題の解決を気楽に活用できる場を皆で考え支える地域福祉の力の必要性を感じています。</p>
<p>東三方町 和田 真人</p> 	<p>このたび東三方町自治会長に就任しました和田真人と申します。現在行われている大切な地域活動を維持継続し、将来にバトンを渡したいと考えております。まだまだ未熟で経験も少ないため、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。</p>	<p>東三方町官舎 村尾 大悟</p> 	<p>山口県から浜松に越してきて1年弱ですが、まさかこんな大役を任せられるとは思っていませんでした。皆様にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、精いっぱい努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。休日は日本酒に合う美味しいつまみを探し回っています。</p>



編集後記 さわやかな初夏となりました。皆様にはいよいよお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。さて、この三方原地区社協だよりは年3回発行しますが、今号は令和4年度初の発行となります。今期は例年より役員人事が活発に行われましたので、退任・着任される皆様のご挨拶を中心に編集致しました。尚、当広報部会内も若干規模の人事変更がありました。この新たな体制を以てこれからも広報紙制作に努めて参りますので、取材協力等よろしくお願い致します。

～広報部会～ 辻村 幸則



三方原地区社協だより

No.152
2022(令和4)年6月30日
三方原地区社会福祉協議会
三方原協働センター内 TEL・FAX 053-439-0865

令和4年度 三方原地区社会福祉協議会 顧問・相談役・役員名簿

役職名	氏名	役職名	氏名
顧問	城内 実	副会長・事務局	山本 千恵子
顧問	鈴木 利幸	会計	中津川 林太郎
顧問	齋藤 和志	監事	玉澤 弘
相談役	中川 秀三	監事	栗林 清
相談役	小倉 一夫	企画運営部会長	袴田 武
会長	加茂 哲夫	広報部会長	松本 順二
副会長	田村 勇次	福祉交流部会長	木村 百合子
副会長	寺田 聡	子育て支援部会長	野中 美恵子
副会長	富永 厚平	相談室部会長	松本 久夫
副会長	伊藤 理行	家事支援部会長	嶋田 博

<敬称略>



松本順二 松本久夫 中津川林太郎 木村百合子 袴田武 野中美恵子 嶋田博 (事務局) 大石千恵子
伊藤理行 富永厚平 田村勇次 加茂哲夫 寺田聡 山本千恵子



～～～ 本号の内容 ～～～

- 1面 ▶ 三方原地区社協 顧問・相談役・役員名簿
- 2面 ▶ 市社協北地区センター長 挨拶
- 2面 ▶ 三方原地区社協 新会長 挨拶
- 2面 ▶ 三方原地区社協 前会長 退任挨拶
- 3面 ▶ 令和4年度三方原地区社協 定期総会
- 3面 ▶ 三方原地区社協 新役員 紹介
- 4面 ▶ 新自治会長 紹介
- 4面 ▶ 編集後記



三方原地区社協 QRコード

ボランティアを募集しています
内容: 家事支援・託児支援・サロン活動等



電話: 053-439-0865
対応日: 毎週火曜日
時間: 9:00 ~ 12:00

三方原地区社会福祉協議会



浜松市社会福祉協議会

野本英晴北地区センター長

挨拶



令和4年4月から北地区センター長として着任しました。

先日、三方原地区社協の総会に出席させていただき誠にありがとうございました。また、提案了承された皆さまの思い、実践力が活動の形になった事業報告、計画内容やスローガン、イメージロゴについても大変感動しました。

引き続き、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができる明るいまちづくりを目指すため、地域における様々な生活上の身近な課題について情報発信・共有、話し合い、地域内の各種団体、組織と協力しながら住民主体の福祉活動を推進していただきたいと思います。

浜松市社協としても、地区社協の支援強化などを通して、困っている誰かの【ふ】だん「普段」の、【く】らし「暮らし」を、【し】あわせ「幸せ」にするお手伝いを皆さまとともに取り組んでまいります。

三方原地区社協の益々の発展を祈念して着任のあいさついたします。



三方原地区社会福祉協議会 新旧会長の挨拶



小倉 一夫
三方原地区社協 相談役

私の当地区社協との関わりは、三方原自治会長として2年目の平成17年2月に当地区社協の設立と同時でした。今は亡き初代飯尾和宣、二代目日本間一則の両先輩会長らと共に立ち上げた当地区社協は今、150名に近い大きな地域のボランティア組織となりました。すでに三方原地域に向かって走り続ける列車「地区社協号」は、早さやスマートさを求めるより各駅停車の鈍行列車が一番似合っています。そして地域に住む人たちの多くが「安全と安心」「生きがいある福祉のまちづくり」を実感できる迄確実に走り続けてほしいと願っています。新しい役員会は加茂哲夫会長を全員で支え、歩を前に進めたいと思います。

いつの間にか17年余を経、後半の9年間は会長として地域の皆様には本当にお世話になり有難うございました。



加茂 哲夫
三方原地区社協 会長
三方原地区自治会連合会会長

新型コロナの影響で外出や人との交流が減少した2年余りでした。令和4年になり、新型コロナ対策の緩和などで行動制限がゆるみ、今年のゴールデンウィークは多くの行楽地にぎわいが見られました。

当地区社協でも、感染対策をしながら部会活動を積極的に推進して参りたいと思います。

さて、ボランティア活動は自分を犠牲にするものでも、誰かに『やってあげる』活動でもないと思います。支援先や関わる団体と対等の立場で、一緒に取り組もうとする姿勢が大切です。自分が注げる時間や体力など、生活の延長戦で出来る活動や分野、団体との相性も大切です。

自分の感覚や思いを大事にして楽しくやれるボランティア活動をお願いします。

地域の皆様のご支援とご協力をお願いし挨拶とします。



令和4年度 三方原地区社会福祉協議会総会

4月23日(土) 於:三方原協働センター1階ホール



石田義和 北区区長



野本英晴 浜松市社協
北地区センター長



会場の出席者



当地区社協役員

エアコンを使用しないと汗が出る夏日の中、昨年より多い62名の参加を得て、令和4年度三方原地区社会福祉協議会の総会が開催されました。

一昨年度、昨年度と2年続けてコロナの影響が強く出て、予定されていた行事が思うように遂行出来なかった中でも、各部会が知恵を絞って方法を考え、出来るだけの努力が見える事業報告でした。今年度は小倉会長をはじめ、他3人の部会長の交代もあり、『ささえ合い、助け合うまち“三方原”』を再確認し、役員及びボランティアメンバー全員で一丸となって地域福祉に邁進していけたらと思います。皆様のご助力ご協力をお願いいたします。

副会長・三方原地区自治連副会長・三方原自治会長



富永 厚平

令和4年度 新役員紹介



副会長
根洗町
前:企画運営部会長
田村 勇次

これまでは企画運営部会に所属して自立体力テストや福祉講演会などを企画してきましたが、大役をいただき責任の重さを感じています。『ささえ合い、助け合うまち“三方原”』という当地区社協のスローガンのもと住民の皆様と共に、さらに住みやすい町づくりに微力ながら取り組んでいく所存です。どうぞよろしく願いいたします。



企画運営部会長
初生町南
前:自治会長
現:民生児童委員
袴田 武

これまで三方原地区社協で、広報部会の一員として8年間携わってきました。今年度、企画運営部会の部会長として微力ながら務めさせていただきます。このコロナ禍の中、今期もまだ例年の活動が出来ないかもしれませんが、ウィズコロナで出来る事を模索しながら進めていきたいと思っています。皆様のご協力をお願いいたします。



広報部会長
三方原町南
現:民生児童委員
(3~4部)
松本 順二

定年後、地域の皆様のお役に立てればと思い、2年半前から民生委員児童委員を引き受ける傍ら、広報部会の一員として活動して来ました。今年度より諸先輩のご指導を受けながら、広報部会長を務めることになりました。地域の皆様へ情報をリアルタイムにお届けするために、ホームページを含めたソーシャルメディアの活用を進めて行きたいと思っています。



相談室部会長
初生町北第三
現:民生児童委員
(3~4部)
松本 久夫

相談される方は悩みごと、困りごとに直面し来られます。私達は相談者の話の中で本質が何であるかを見極め、良いアドバイスが出来るよう努めたいと思います。また、人は悩みや困りごとを人に聞いてもらうことで気持ちが楽になります。最も大切な「相談者を思いやる心」でしっかりとそれらを聞きたいと思っています。